キューピット便り

二〇一七年四月号

ご訃報のお知らせ

葬儀施行会社として、改めて故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

合掌

有限会社 屋久島葬祭 ☎42-2941

故夫岩川徳一儀三月一日七十四歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町吉田一八七番地
喪主 岩川安子
長男 岩川博
長男嫁 岩川梢
二男 岩川一
二男嫁 岩川美
三男 岩川行
長女 若松巻
長女婿 若松晴
二女 小川保
二女婿 小川
三女 岩川和
四女 岩川智
五女 岩川美
外親族一同

故弟笠井久儀三月三日七十二歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場楽養送別館にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二三六四番地五〇
喪主 笠井一士
兄 笠井克己
妹 松尾キサ子
外親族一同

故母牧ユキヱ儀三月五日九十三歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊一六〇番地
喪主 牧忠義
長男嫁 牧まき子
長女 肥後えき子
長女婿 肥後甚郎
二女 渡辺よりこ
外親族一同

故母安藤緑儀三月八日九十八歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場プルマージュにて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房一四七番地
喪主 安藤朝美
義弟 佐多三次
外親族一同

故母眞邊クニ子儀三月十日八十二歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊二三〇番地三
喪主 眞邊堅治
長男嫁 眞邊かおり
長女 日高清子
長女婿 日高勝広
外親族一同

故母岩川敦子儀三月十日九十歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭 やすらぎの家 くりおの里にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町中間二九番地
喪主 岩川清美
長男嫁 岩川恵
長女 高尾昭子
長女婿 高尾満雄
二女 原美津
二女婿 原清久代
二男 岩川清徳
外親族一同

故母神宮司サヱ儀三月十一日九十八歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊四三七番地
喪主 神宮司聖一
二男 神宮司靖
長女 木原フサヱ
二女 石坂みき
三女 永田恵子
外親族一同

故夫新原武治儀三月十五日八十一歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場楽養送にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦一六七番地
喪主 新原キミ子
長女婿 岩井稔明
二女 新保実
二女婿 新保美
孫 新保茉莉
孫 新保茉莉奈
外親族一同

故母田中カヲエ儀三月二十日九十一歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町吉田一九三番地
喪主 田中みゆき
二女 竹末ちかえ
四女 片山みえ子
外親族一同

故夫重久直一儀三月二十二日八十歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場プルマージュにて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房二三五三番地一七六
喪主 重久カヅ子
長男 重久勝秀
長女 藤原直子
長女婿 藤原秀樹
二女 中島一喜代
二女婿 中島大
外親族一同

故夫塚田哲夫儀三月三十一日八十七歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房二三七九番地九二
喪主 塚田君江
長男 塚田博
二男 塚田忠
長女 板垣純子
外親族一同

故夫前里和美儀三月二十九日六十九歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場楽養送別館にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦一七三番地二
喪主 前里初美
長女 田中直久美
長女婿 田中土美
二女 前里育子
父 前里高
兄 前里良男
兄嫁 前里幸子
義兄 山口貴昭
外親族一同

故母草水チズ子儀三月三十日八十八歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は㈲屋久島葬祭斎場プルマージュにて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房一九六五番地一六
喪主 酒匂幸子
長女婿 酒匂千万男
二女 川畑八千代
二女婿 川畑孝博
三女 田上あけみ
三女婿 田上雅也
外親族一同

株式会社 アムール屋久島

故母日高アヤ子儀三月二十三日九十歳の生涯をとじました。
なお、葬儀は斎場アムール屋久島にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間二九五番地
喪主 渡辺民子
長女婿 渡辺一正
二女 鎌田あつ子
二女婿 鎌田徹志
三女 梅田信子
三女婿 梅田勝己
四女 山川靖代
外親族一同

三月一日以降葬儀施行の御葬家様分です。
誤字・脱字等ございましたらご容赦下さいませ。

みんなのパン屋さん 木村屋さん

49年間ありがとう!!

おつかれ様でした

ひとりごと

今年もあっという間に4月。昼間はあたたかくなり、山桜の花が咲き、春の訪れを感じる毎日。
たくさんの別れの中に、新たな旅立ち。
そんな3月31日、この屋久島島民の生活を支えてきた店が49年の幕を下ろした。
みんなのパン屋さん、木村屋さん。
昨年より、店を閉めることは知っていたが、あっという間に3ヵ月経ち、その時を迎えた。
閉店4、5日前から、町の中も慌しい。
この時期、退職、送別の花など注文が多いのだが、31日だけは木村屋さんへの注文が多かった。うちも、閉店する店に花環や生花を飾ったのは初めて。
みんな、花を注文に来ては、いろんな事を話してくれた。
「昔は現丸高さんの所が始まりだった」
「私も子供も木村屋さんのパンで育った」
「島外にいる子供や友達にパンを送ってあげるんだ」など。
みんな、自分達の生きてきた人生と重ね合わせ、たくさんの思いとともに花を買って行かれた。
店が開く前からたくさんの人だかり、車は数珠つなぎ。
開店と同時に普段より多めに作られたパンは一瞬でなくなった。パンはなくなっても、店内外に並ぶお客さん。そう、店奥で、きつい身体を無理させながらも、お客様のために力を振り絞り、作っている姿。そんな心のこもった最後のパンを待っているのだ。そんな状態に何か心が熱くなった。
振り返れば、朝早い寒い中、パン作りを始め、何ともたまらない香りの中、店がオープンする。
今も昔もかわらないパンを、二人の笑顔とともに提供してくれた。玉子サンド、コロッケパン、カレーパンにマヨネーズパン……。
ほんと、パン作りが二人の人生で生き甲斐だった。
もしできるものであれば、そんな思いを引き継ぎ営業してもらいたいと思う人は多いだろう。
夕方になり、パンも何もなく、灯りのついた店は、やりきったように見えた。
木村屋さん、ほんと、49年間ありがとうございました。
そして、おつかれ様でした。

屋久島島民一同
屋久島サル・シカ一同
より